

協定留学近況報告書

記入日	2016年 11月 9日
留学先大学	マラヤ大学
留学先での所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) <small>※学部等名(日本語): , (現地言語での名称):</small> <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。 <input type="checkbox"/> その他:
留学期間	2016年9月ー2017年6月
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科__専攻 / __研究科__専攻
学年(出発時本学での学年)	学部2年生 / 研究科 <input type="checkbox"/> 博士前期課程 <input type="checkbox"/> 博士後期課程 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

インターネットを中心に情報を集めました。現地での生活については、留学生の Facebook グループや whats app のグループが作られていたので、そこで情報共有をしていました。

私が準備不足だったと感じるのは携帯電話についてです。日本のスマホはほとんどが SIM ロックのため、Wi-Fi 環境があまり良く無い場所では役に立ちません。SIM フリーの携帯本体と SIM カードを買う必要がありますが、どうすればいいのかは行く前に考えておくといいと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ)

ビザの種類: シングルエントリービザ	申請先: マレーシア大使館
ビザ取得所要日数: 約 7 週間 (申請してから何日 / 週間要したか)	ビザ取得費用: 450RM(日本円で約 13,500 円)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

- ① マラヤ大学に提出する書類(6 月にメールで提出)
 証明写真 4 枚(3.5×5)をスキャンしたデータ、パスポートのすべてのページをスキャンしたデータを 2 セット、IMM12 フォーム、IMM38 フォーム、在日マレーシア大使館の連絡先、Acceptance フォーム、明治大学での最新の成績証明書、*Memorandum of Understanding Agreement(マラヤ大学と明治大学の協定書)、Personal Bond フォーム
 フォームに関してはすべてマラヤ大学から見本とともに送られてくるので、それを見ながら入力する。署名をしなければならぬものはいったん印刷をして署名をし、スキャンしたデータを添付する。
 *協定書は国際教育事務室になるべく早く申請する
- ② 大使館に提出する書類
 マラヤ大学から送られてきたビザ承認レター(コピーと原本)、パスポート、行きの飛行機のチケットのコピー、入学許可書のコピー、マレーシア移民局から大使館へのレター原本(マレー語のもの、ビザ承認レターと一緒に送られてくる)、パスポートの写真があるページのコピー、証明写真(3.5×5)2 枚、ビザ申請書 2 枚(大使館でもらえるのでその場で見本を見ながら書くことをお勧めする)
- ③ マラヤ大学に提出する書類(到着後)
 ビザ承認レターのコピー、パスポート、450RM 振り込んだ証明書(大学内の銀行で振り込み、事務室で発行してもらう)

具体的な申し込み手順を教えてください。

- ① 必要な書類をマラヤ大学に送る(6 月初めごろ)
- ② マラヤ大学からビザ承認レターのデータがメールで自分に、原本が明治大学国際教育事務室に送られてくる
- ③ 必要な書類をもってマレーシア大使館に行く(次の日にシングルエントリービザが発行される)
- ④ マレーシアに渡航後マラヤ大学のビザユニットで学生ビザの申請をする
- ⑤ 約 1 か月後にパスポートが返却される

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？
ビザ取得に関して困った点・注意点
マレーシアのビザに関する情報がほとんどなく、マラヤ大学に問い合わせたり、インターネットの情報を照らし合わせたりしながらやりました。またビザ取得までの過程や、証明写真一つをとっても大きさや背景の色など国によって大きく異なります。周りに惑わされないように確かな情報を探しましょう。
Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)
その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備, 携帯電話購入, 荷物運送など)
現地での現金調達のためにキャッシュパスポートを作りました

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	シンガポール航空、シルクエア				
航空券手配方法	近畿日本ツーリスト ※利用した旅行社・旅行サイト, 格安航空券情報等があれば記入して下さい。				
大学最寄空港名	クアラルンプール国際空港(KLIA, KLIA2)	現地到着時刻	午前 7 時		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input checked="" type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他
移動の所要時間	約 60 分				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点, タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方, 料金等

もともとピックアップを予約していましたが見つけられず、あきらめてタクシーで行きました。約 70RM と高かったのですが空港でクーポンを買う前払い制だったので、電車とタクシーを使うことを考えても、妥当な値段だったと思います。

大学到着日	8 月 29 日 11 時頃
-------	----------------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい	いいえを選んだ方: 月 日 から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋	<input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他()
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生	<input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他()
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋	<input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他()
住居の申込み手順	入学許可を受諾する際に寮に住むことを希望する。入寮してから約 5 日以内に 1 学期間寮に住み続けるかどうか紙を提出する。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

特になし

3. 留学先でのオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	9/1・2
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料(金額:)
内容と様子は？	1 日目は現地の学生によるキャンパスツアーと歓迎のパフォーマンス、大学の紹介など 2 日目は授業の登録や大学生活の注意事項、ビザ申請等の手続

留学生用特別ガイド	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月5日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
在留届の提出以外特にありません。	
2. その他現地でした手続きは？(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
日本人と韓国人は健康診断が免除されます。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
開設していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
SIM フリーのスマートフォンと Digi の SIM カードを買いました。1 か月 3GB の利用で 40RM です。購入の際にパスポートが必要です。ビザ取得のためにパスポートを提出するので、その前に購入したほうがいいと思います。	

V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 出発前に(4月10日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
<input type="checkbox"/> 到着後に(9月10日頃)	
<input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他()	
登録時に留学生として優先されることは	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
留学生として優先されることは特にありませんでした。現地の学生と同じように登録しました。しかし、英語で開講される授業が限られるため、各学部の事務室で確認する必要があります。	
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
マラヤ大学の履修登録は複雑です。志願書をオンラインで提出する際に希望の授業を 10 個選択できます。その後、入学許可とともに最高で 6 個の授業が登録されたことを知らされます。しかしこの時点では時間割がわかりません。オリエンテーションで Oh-meiji のようなシステムに登録して初めて時間割と試験の日程がわかります。これらを確認して履修を組みます。履修を組んだら書類にとりたい授業のコース番号と名前を書いて各学部の事務室または、書く授業の先生にサインをもらいます。すべてサインをもらったら International Student Centre に提出します。これらは授業開始日から 2 週間以内に行います。	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00							
9:00	月曜日は授業がないので、図書館で課題をやったり、洗濯したり、買い物に行ったりと日によって時間の使い方は様々です。	図書館で勉強	図書館で勉強		プレゼンに向けてのディスカッションなど	土日は課外活動に参加したり、友人と出かけたり、課題をやったりして過ごしています。	
10:00				チュートリアル			
11:00				Political Ideology and theory in Southeast Asia			
12:00				Political Ideology and Theory in Southeast Asia			
13:00			チュートリアル				
14:00					買い物など		
15:00		Lecture series on ASEAN					
16:00		Lecture Series on ASEAN	Elementary Malay	Evolution of International Society			
17:00	プレゼンに向けてディスカッションなど	チュートリアル	Elementary Malay	Evolution of International Society			
18:00	夕食	夕食	Elementary Malay	夕食	夕食	夕食	夕食
19:00	基本的に夕食後は寮の自習室で課題をやっています		夕食				
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝

Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舍、生活全般についてなど、自由に書いてください。

マラヤ大学はマレーシアの首都、クアラルンプールにあるマレーシア最高峰の大学です。広大なキャンパスの中に多くの学部や研究所があります。大学の中心部に図書館がありますが、各学部・研究所付属の図書館もあり蔵書数はとても豊富です。それに反して交換留学生は1度に2冊しか借りられません。

授業は2時間の講義と1時間のチュートリアルで構成されています。チュートリアルではディスカッションやプレゼンテーションをする機会が与えられています。英語を聞き取ることができてもそのまま理解をすることにはなかなかつながらないので、意見や質問を求められてもうまく言えなかつたり思いつかなかつたりするのが悔しいです。マレーシアは非英語ネイティブの国であり、それぞれの民族特有のアクセントや訛りがあって聞き取るのに苦労することもあります。ただ、誰もが完ぺきな英語を話すわけではないので、共通語として存在する英語を臆することなく話すことができます。

マラヤ大学では多くのイベントが行われます。つい先日はマレーシア韓国大使館主催の Korean Week の一環でマラヤ大学でも、プロによるダンスと伝統的な太鼓のパフォーマンスが行われました。大使館主催のイベントが大学内で行われるのは、マレーシアの中でも一番歴史がある大学だからこそかもしれません。

寮での生活は欧米圏に留学している人に比べたら過酷かもしれませんし、大学の外でコンドミニウムを借りてルームシェアをしている人たちが寮生よりもいい環境で暮らしていると思います。実際、寮には欧米系の学生はほとんど住んでいません。部屋はベッドとロッカー机があるだけの2人部屋、部屋にクーラーはなく大きなファンだけ、トイレとシャワーは共用でワンフロアに4つずつ(ワンフロアに約50人住んでいる)、お湯の出るシャワーは4台のうち1台だけ、冷蔵庫と洗濯機は1棟に2台ずつ(1棟に約200人住んでいる)というのが寮の設備です。トイレに紙は流してはいけないし、水道水＝飲み水ではありません。日本での当たり前は通用しないことが多くあります。しかし、寮にはたくさんの留学生が住んでおり、夕ご飯の後に集まってバドミントンやバスケットをしたりして仲を深めることができます。より多くの人と交流するには寮に住むのが一番だと思います。カフェテリアの店員さんはあまり英語が話せませんが、愛想がよく、マレー語をたくさん話してくれるのでマレー語を実践できます。最初に挙げた寮の環境も住み続ければ慣れますし、住めば都です。また、近くのショッピングモールには日本のブランドがあふれています。少し割高ですが大概のものは手に入るので、このような環境で暮らすことも苦ではありません。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

マレーシアは基本的に親日の国で、クアラルンプールは公共交通機関が発達しているのでとても暮らしやすい場所です。ただ、ここを改善したらもっと良くなるだろうと思うことが多々あります。例えば電車やバスに時刻表がないので、バス停で長時間待つことになることが多々あります。日本のような便利な環境に慣れていると初めは大変かもしれません。ただ、多民族国家ならではの多宗教・多文化に触れることができる環境はなかなかないと思います。また日々発展を続ける様子を肌で感じることができます。日本の大学は様々なサークルであふれていますが、マレーシアではクラブ活動はあまりありませんし、ほとんどの留学生にはローカル生のパディが付きません。授業外で何か新しいことを始めるには自分で探し求める姿勢が大切です。日本では欧米圏への留学が主流ですが、マレーシアでほかの人たちとは一味違う生活を送りながら学ぶこの1年間は、きっと価値のあるものになると思います。